

令和3年度 戸笠小学校学校教育の努力点

子ども達が、大人になるころの社会は、AIの発達、少子高齢化、グローバル化がさらに進み、今よりも様々な文化や価値観をもつ人々と関わる事が予想される。そのような社会だからこそ、今よりも人と人のコミュニケーションは重要になり、相互に尊重し合いながら生きていく必要がある。

そこで、本校では、一昨年度から「対話」を中心に努力点研究を進めている。授業や学校生活の中で、意図的に「対話」を取り入れ、自分の考えをもったり、他者と比較したり、日常に生かしたりする手だてを取り入れることを想定し、以下の主題を設定した。

これまでの実践の中で育まれてきた「対話する力」を生かし、自分の考えを広げたり、深めたりすることができるようにしたい。

主題：

「対話を通して、進んで学ぶ戸笠の子」

～自分の考えを広げよう・深めよう～

